

令和4年度（2022年度）  
男女共同参画に関するアンケート

調査集計結果報告書

東海市 女性・子ども課



# 目次

## 1. アンケートの概要

(1) 調査目的	1
(2) 調査対象	1
(3) 調査方法	1
(4) 調査期間	1
(5) 集計方法	1
(6) 回答数	2
(7) 調査結果の見方	2

## 2. アンケート結果

(1) 集計結果（一般アンケート）	3
(2) 集計結果（事業所アンケート）	9
(3) 集計結果（中学生アンケート）	11

## 参考資料

アンケート調査票	13
----------	----



# 1. アンケートの概要

## (1) 調査目的

本市の男女共同参画の推進状況を定期的に確認するため、第6次東海市総合計画に関するアンケート調査と同時期、同対象者に成果指標の現状値をアンケートにより調査した。

## (2) 調査対象

### ●一般アンケート

令和5年(2023年)1月1日現在で、満16歳以上の東海市在住者から無作為で抽出した3,500人

### ●事業所アンケート

事業所従事者30人以上の市内事業所(136事業所)

### ●中学生アンケート

市内の中学2年生(1,136人)

## (3) 調査方法

### ●一般アンケート及び事業所アンケート

郵送調査：郵送により対象者へ調査票と返信用封筒を送付し、回答後、調査票を郵送により回収

### ●中学生アンケート

市内中学校を通じ、WEBフォームへの回答を依頼し回収

※ 一般アンケートについては、令和4年度第6次東海市総合計画に関するアンケート「一般アンケート」と同時に実施した。[「一般アンケート」内に設問(設問4の1～11、設問5の1)を設けて実施。]

※ 中学生アンケートについては、令和4年度第6次東海市総合計画に関するアンケート「児童生徒アンケート」と同時に実施した。[「中学生向け児童生徒アンケート」内に設問(問16)を設けて実施。]

## (4) 調査期間

### ●一般アンケート

調査票発送 令和5年(2023年)1月10日

調査票返送期日 令和5年(2023年)2月 3日

調査票受付期限 令和5年(2023年)2月17日

### ●事業所アンケート

令和5年(2023年)1月～2月

### ●中学生アンケート

令和5年(2023年)1月～2月

## (5) 集計方法

返送された調査票を、一般社団法人地域問題研究所及び市で集計

## (6) 回答数

### ○回収状況

	一般アンケート	中学生アンケート
発送数	3,500件	1,136件
有効回収数	1,656件	919件
有効回収率	47.3%	80.9%

### ○回収数の推移（一般アンケート）

日付	曜日	郵便局	累計	回収率	備考
1月11日	水	0	0	0.00%	1/10（火）発送
1月12日	木	14	14	0.40%	
1月13日	金	177	191	5.46%	
1月14日	土	91	282	8.06%	
1月15日	日	101	383	10.94%	
1月16日	月	133	516	14.74%	
1月17日	火	93	609	17.40%	
1月18日	水	75	684	19.54%	
1月19日	木	60	744	21.26%	
1月20日	金	55	799	22.83%	
1月21日	土	25	824	23.54%	
1月22日	日	26	850	24.29%	
1月23日	月	42	892	25.49%	
1月24日	火	28	920	26.29%	
1月25日	水	15	935	26.71%	
1月26日	木	31	966	27.60%	
1月27日	金	23	989	28.26%	督促状発送
1月28日	土	28	1,017	29.06%	
1月29日	日	23	1,040	29.71%	
1月30日	月	52	1,092	31.20%	
1月31日	火	101	1,193	34.09%	
2月1日	水	146	1,339	38.26%	
2月2日	木	112	1,451	41.46%	
2月3日	金	103	1,554	44.40%	締切日
2月4日	土	44	1,598	45.66%	
2月5日	日	13	1,611	46.03%	
2月6日	月	4	1,615	46.14%	
2月7日	火	3	1,618	46.23%	
2月8日	水	3	1,621	46.31%	
2月9日	木	1	1,622	46.34%	
2月10日	金	1	1,623	46.37%	
2月11日	土	0	1,623	46.37%	
2月12日	日	2	1,625	46.43%	
2月13日	月	2	1,627	46.49%	
2月14日	火	0	1,627	46.49%	
2月15日	水	0	1,627	46.49%	
2月16日	木	1	1,628	46.51%	
2月17日	金	0	1,628	46.51%	最終締め切り
庁舎届		28	1,656	47.31%	
有効回収分			1,656	47.31%	

## (7) 調査結果の見方

- 比率はすべて百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。このため、百分率の合計が100.0%にならないことがあります。
- 1人の回答者が複数回答する設問では「複数回答」と表示しています。この場合、その比率の合計は100.0%を上回ることがあります。

## 2. アンケート結果

### (1) 集計結果（一般アンケート）

特記設問以外 N=1,656

設 問	回答数 (人)	回答割合			
		R4	R3	R2	
Q1-2 (指標 17)	年に1回は健康診断を受けている（健康診断：がん検診のみの場合を除く）				
	はい	1,298	78.4%	78.4%	76.1%
	いいえ	333	20.1%	20.6%	22.0%
	無回答	25	1.5%	1.0%	1.9%
Q1-29 (指標 14、 第6次総合 計画指標 35-1-1)	コミュニティや町内会・自治会などの地域行事や活動、または市民活動に参加している				
	はい	634	38.3%	39.4%	40.7%
	いいえ	993	60.0%	59.8%	57.8%
	無回答	29	1.8%	0.8%	1.4%
Q2-12	職場や家庭、地域などで性別にかかわらず活動ができる				
	そう思う	336	20.3%	19.5%	20.3%
	どちらかといえばそう思う	805	48.6%	52.7%	50.5%
	どちらかといえばそう思わない	340	20.5%	19.2%	20.3%
	そう思わない	116	7.0%	6.2%	6.2%
	無回答	59	3.6%	2.4%	2.8%
Q3-4 (指標 3、 第6次総合 計画指標 6)	高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる				
	そう思う	190	11.5%	11.3%	14.2%
	どちらかといえばそう思う	892	53.9%	55.5%	55.1%
	どちらかといえばそう思わない	363	21.9%	21.9%	20.3%
	そう思わない	98	5.9%	5.1%	4.3%
	無回答	113	6.8%	6.2%	6.2%
Q3-4-1 (指標 3)	高齢者が安心して暮らせるために必要なこと、または、安心して暮らせるようになるために必要なこと（複数回答）				
	支え合いや、助け合いの環境がある	729	44.0%	44.3%	43.6%
	介護予防事業などの保健サービスが充実している	809	48.9%	50.9%	49.4%
	ひとり暮らし高齢者や要介護者などに対する福祉・介護サービスが充実している	832	50.2%	50.1%	48.8%
	相談できる環境がある	719	43.4%	44.1%	42.9%
	日頃から出かけられる居場所がある	708	42.8%	43.7%	43.1%
	活動できる場がある	495	29.9%	31.0%	29.4%
	その他	75	4.5%	2.9%	3.3%
	無回答	278	16.8%	15.2%	15.4%
Q3-10	子育てしやすいまちであると思いますか。				
	そう思う	248	15.0%	16.8%	17.1%
	どちらかといえばそう思う	1,000	60.4%	58.8%	58.0%
	どちらかといえばそう思わない	221	13.3%	13.8%	13.0%
	そう思わない	67	4.0%	3.7%	3.6%
	無回答	120	7.2%	7.0%	8.3%

設	問	回答数 (人)	回答割合		
			R4	R3	R2
Q3-10-1 (指標 1)	子育てしやすいと感じる場面 (複数回答) N=1,248				
	多様な保育ニーズに対応できる場所がある	416	33.3%	32.7%	31.1%
	子育てに関する情報を得やすい	270	21.6%	27.2%	26.4%
	子育てに関して気軽に相談できる機会がある	218	17.5%	17.5%	18.4%
	身近に子どもの遊び場がある	783	62.7%	58.5%	63.3%
	その他	41	3.3%	2.9%	2.8%
	無回答	95	7.6%	9.3%	8.4%
Q4-1	あなたは、次の言葉の意味を知っていますか。				
Q4-1-1 (指標 8)	ジェンダー				
	知っている	1,222	73.8%	67.9%	56.5%
	聞いたことはある	227	13.7%	16.5%	18.0%
	知らない	163	9.8%	14.1%	23.7%
	無回答	44	2.7%	1.5%	1.7%
Q4-1-2	DV (ドメスティック・バイオレンス)				
	知っている	1,402	84.7%	83.8%	84.6%
	聞いたことはある	141	8.5%	10.3%	9.0%
	知らない	71	4.3%	4.8%	5.0%
	無回答	42	2.5%	1.1%	1.4%
Q4-2	社会や生活の中で、男女の地位は平等になっている と思いますか。				
Q4-2-1	家庭生活では				
	男性が非常に優遇されている	116	7.0%	5.8%	6.4%
	男性がやや優遇されている	472	28.5%	32.0%	30.6%
	平等である	807	48.7%	47.8%	48.2%
	女性がやや優遇されている	76	4.6%	4.1%	4.6%
	女性が非常に優遇されている	22	1.3%	1.9%	1.7%
	わからない	115	6.9%	6.8%	6.5%
	無回答	48	2.9%	1.6%	1.9%
Q4-2-2	町内会などの地域活動では				
	男性が非常に優遇されている	87	5.3%	6.2%	5.0%
	男性がやや優遇されている	425	25.7%	26.2%	26.5%
	平等である	635	38.3%	37.5%	38.7%
	女性がやや優遇されている	70	4.2%	3.7%	4.0%
	女性が非常に優遇されている	8	0.5%	1.0%	0.7%
	わからない	376	22.7%	23.2%	22.5%
	無回答	55	3.3%	2.1%	2.7%
Q4-2-3	学校教育では				
	男性が非常に優遇されている	26	1.6%	1.7%	1.6%
	男性がやや優遇されている	162	9.8%	10.1%	9.4%
	平等である	873	52.7%	54.1%	56.6%
	女性がやや優遇されている	43	2.6%	2.7%	2.4%
	女性が非常に優遇されている	10	0.6%	0.7%	0.8%
	わからない	461	27.8%	27.2%	25.6%
	無回答	81	4.9%	3.5%	3.7%



設	問	回答数 (人)	回答割合		
			R4	R3	R2
Q4-2-4	職場では				
	男性が非常に優遇されている	123	7.4%	8.2%	7.6%
	男性がやや優遇されている	508	30.7%	32.1%	30.1%
	平等である	564	34.1%	33.2%	35.3%
	女性がやや優遇されている	84	5.1%	5.5%	5.2%
	女性が非常に優遇されている	23	1.4%	1.1%	1.5%
	わからない	274	16.5%	16.4%	16.5%
	無回答	80	4.8%	3.5%	3.7%
Q4-2-5	政治では				
	男性が非常に優遇されている	597	36.1%	34.4%	34.1%
	男性がやや優遇されている	603	36.4%	37.6%	36.3%
	平等である	160	9.7%	10.7%	11.5%
	女性がやや優遇されている	27	1.6%	1.2%	1.1%
	女性が非常に優遇されている	11	0.7%	0.6%	0.5%
	わからない	202	12.2%	13.4%	13.9%
	無回答	56	3.4%	2.1%	2.5%
Q4-2-6	法律や制度では				
	男性が非常に優遇されている	238	14.4%	14.1%	12.9%
	男性がやや優遇されている	484	29.2%	29.5%	30.7%
	平等である	483	29.2%	31.2%	31.3%
	女性がやや優遇されている	71	4.3%	3.1%	3.8%
	女性が非常に優遇されている	20	1.2%	1.3%	1.2%
	わからない	298	18.0%	18.3%	17.4%
	無回答	62	3.7%	2.5%	2.7%
Q4-2-7	慣習やしきたりでは				
	男性が非常に優遇されている	368	22.2%	21.9%	22.5%
	男性がやや優遇されている	715	43.2%	44.3%	40.3%
	平等である	248	15.0%	15.4%	16.7%
	女性がやや優遇されている	30	1.8%	2.1%	1.9%
	女性が非常に優遇されている	7	0.4%	0.5%	0.6%
	わからない	231	13.9%	14.0%	15.3%
	無回答	57	3.4%	1.7%	2.6%
Q4-3 (指標 9)	「男は外で働き、女は家庭を守るべき」と思いませんか。				
	賛成	50	3.0%	3.0%	4.5%
	どちらかといえば賛成	369	22.3%	27.7%	27.6%
	どちらかといえば反対	432	26.1%	24.9%	24.3%
	反対	471	28.4%	25.4%	24.5%
	わからない	301	18.2%	17.1%	16.7%
	無回答	33	2.0%	2.0%	2.4%

設	問	回答数 (人)	回答割合		
			R4	R3	R2
Q4-3-1	それはなぜですか。(複数回答)				
	日本の伝統的な家族の在り方だと思うから	157	9.5%	11.6%	11.1%
	自分の両親も役割分担をしていたから	156	9.4%	11.1%	10.3%
	夫が外で働いた方が、多くの収入を得られると思うから	273	16.5%	18.5%	21.5%
	妻が家庭を守った方が、子どもの成長などにとって良いと思うから	322	19.4%	23.7%	24.0%
	家事・育児・介護と両立しながら、妻が働き続けることは大変だと思うから	458	27.7%	29.2%	31.0%
	男女平等に反すると思うから	392	23.7%	21.8%	19.5%
	自分の両親も外で働いていたから	196	11.8%	13.0%	11.1%
	夫も妻も働いた方が、多くの収入が得られると思うから	468	28.3%	28.5%	27.6%
	妻が働いて能力を発揮した方が、個人や社会にとって良いと思うから	233	14.1%	15.0%	14.3%
	家事・育児・介護と両立しながら、妻が働き続けることは可能だと思うから	158	9.5%	10.7%	9.7%
	固定的な夫と妻の役割分担の意識を押し付けるべきではないから	721	43.5%	41.3%	38.6%
	その他	130	7.9%	6.2%	6.2%
	特になし	37	2.2%	2.1%	3.2%
	わからない	56	3.4%	4.4%	4.5%
無回答	106	6.4%	6.8%	7.5%	
Q4-4 (指標 7)	仕事、家庭生活、個人の活動について調和がとれていますか。				
	調和がとれている	324	19.6%	20.2%	19.7%
	どちらかといえば調和がとれている	873	52.7%	51.9%	52.7%
	どちらかといえば調和がとれていない	248	15.0%	15.3%	14.8%
	調和がとれていない	131	7.9%	7.9%	7.0%
無回答	80	4.8%	4.8%	5.8%	
Q4-5 (指標 5)	家庭で、家事について家族で協力している				
	はい	1,099	66.4%	65.8%	65.1%
	いいえ	321	19.4%	20.4%	25.4%
無回答	236	14.3%	13.9%	9.5%	
Q4-5-1	結婚している方のみ：食事のしたくの分担について N=1,278				
	主に夫	35	2.7%	2.3%	2.0%
	主に妻	954	74.6%	74.1%	70.2%
	協力し合っている	249	19.5%	19.0%	18.6%
	その他(他の家族などがやっている)	32	2.5%	3.3%	2.6%
無回答	8	0.6%	1.3%	6.6%	
Q4-5-2	結婚している方のみ：食事の後かたづけ・食器洗いの分担について N=1,278				
	主に夫	105	8.2%	7.0%	5.5%
	主に妻	700	54.8%	58.2%	55.4%
	協力し合っている	416	32.6%	30.5%	29.0%
	その他(他の家族などがやっている)	29	2.3%	2.3%	2.3%
無回答	28	2.2%	2.0%	7.9%	

※Q 4-5-1、Q4-5-2 母数は、両方に無回答の方を除く。無回答は、いずれかの設問で無回答の方を表示。

設	問	回答数 (人)	回答割合		
			R4	R3	R2
Q4-6 (指標 16)	DV (ドメスティック・バイオレンス) に関する 相談窓口を知っている				
	はい	330	19.9%	19.3%	20.0%
	いいえ	1,225	74.0%	73.4%	73.2%
	無回答	101	6.1%	7.2%	6.8%
Q4-7 (第3次総合福祉計画 指標 34)	あなたの家庭では、育児をどなたがされていますか。 N=532				
	主に夫	4	0.8%	1.1%	0.5%
	主に妻	301	56.6%	59.3%	56.7%
	協力し合っている	212	39.8%	35.7%	38.5%
	その他 (他の家族などがやっている)	15	2.8%	3.8%	4.3%
Q4-8 (指標 4、 第3次総合福祉計画 指標 32)	あなたがその仕事をやめた理由は何ですか。 何度か退職した場合は、最も新しいことについて お答えください N=459				
	結婚	82	17.9%	25.7%	15.7%
	妊娠・出産・子育て	136	29.6%	23.0%	17.8%
	自分の病気やけが	51	11.1%	10.3%	9.3%
	家族の介護や看護	25	5.4%	4.6%	4.8%
	夫(妻)の転勤	12	2.6%	1.7%	0.4%
	自分の収入が必要でなくなった	3	0.7%	1.9%	0.8%
	転職	42	9.2%	7.2%	13.3%
	雇用条件に不満があった	36	7.8%	7.6%	7.8%
	職場でセクハラがあった	4	0.9%	0.8%	0.7%
	職場に居づらくなった	14	3.1%	3.2%	5.4%
	その他	47	10.2%	10.5%	12.0%
	無回答	7	1.5%	3.6%	11.8%
Q4-9 (指標 4、 第3次総合福祉計画 指標 32)	あなたが退職したのは、今から何年前ですか。 N=459				
	2年以内	80	17.4%	17.1%	16.7%
	5年以内	84	18.3%	15.4%	16.6%
	10年以内	76	16.6%	15.0%	14.0%
	10年超	212	46.2%	50.2%	50.7%
無回答	7	1.5%	2.3%	2.0%	
Q4-10 (指標 4)	その退職は、ご自身が納得して選択した退職でしたか。 N=459				
	自分で希望して退職を選んだ	292	63.6%	61.0%	68.3%
	勤務を継続できない理由が生じ、仕方なく退職した	126	27.5%	25.3%	19.0%
	雇用主から退職を促された	17	3.7%	1.7%	4.1%
	家族から退職を勧められた	9	2.0%	3.6%	2.4%
	その他	9	2.0%	4.6%	1.8%
無回答	6	1.3%	3.8%	4.4%	

※Q 4-8、Q4-9、Q4-10 母数は、女性ですべてに無回答の方を除く。

無回答は、いずれかの設間で無回答の方を表示。

### ①性別

全 体	男性	女性	無回答
1,656	650	957	49
100.0%	39.3%	57.8%	3.0%

### ②年齢

全 体	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～64歳	65～74歳	75歳以上	無回答
1,656	49	155	234	299	456	218	199	46
100.0%	3.0%	9.4%	14.1%	18.1%	27.5%	13.2%	12.0%	2.8%

### ③職業

全 体	会社員・ 公務員	自営業	パート・ア ルバイト	学生	主婦（家 事専業）	無職	その他	無回答
1,656	616	88	310	73	226	260	27	56
100.0%	37.2%	5.3%	18.7%	4.4%	13.6%	15.7%	1.6%	3.4%

### ④家族構成

	全 体	いる	いない	無回答
小学校入学前の子	1,656	227	1,027	402
	100.0%	13.7%	62.0%	24.3%
小学生、中学生	1,656	338	947	371
	100.0%	20.4%	57.2%	22.4%
中学校卒業以上18歳以下の子	1,656	184	1,047	425
	100.0%	11.1%	63.2%	25.7%
65歳以上の方	1,656	520	802	334
	100.0%	31.4%	48.4%	20.2%
障害者手帳を所持されている方	1,656	187	1,044	425
	100.0%	11.3%	63.0%	25.7%

### ⑤学区

全 体	緑陽	名和	渡内	平洲	明倫	富木島	船島
1,656	89	186	114	178	41	151	57
100.0%	5.4%	11.2%	6.9%	10.7%	2.5%	9.1%	3.4%
大田	横須賀	加木屋	三ツ池	加木屋南	わからない	無回答	
142	216	167	57	144	54	60	
8.6%	13.0%	10.1%	3.4%	8.7%	3.3%	3.6%	

### ⑥居住年数

全 体	5年未満	5～10年未満	10～20年未満	20～30年未満	30年以上	無回答
1,656	158	135	315	263	722	63
100.0%	9.5%	8.2%	19.0%	15.9%	43.6%	3.8%

## (2) 集計結果（事業所アンケート）

### ○調査対象

事業従事者30人以上の市内事業所で、東海商工会議所の会員となっている136事業所を対象とする。

### ○調査方法

調査対象に調査票及び返信用封筒を配布して、調査票への記入及び提出を依頼した。

### ○集計方法

回収した調査票よりデータ入力し、集計した。

### ○回答数

発送数	136件	回収数	56件	回収率	41.2%
-----	------	-----	-----	-----	-------

### ○調査結果

#### 〔問1 業種〕

N=56

区 分	回答数	回答割合
建設業	9	16.1%
小売業	2	3.6%
製造業	25	44.6%
飲食業	0	0.0%
電気・ガス・熱供給・水道業	1	1.8%
金融・保険業	2	3.6%
運輸・通信業	10	17.9%
不動産業	0	0.0%
卸売業	0	0.0%
サービス業	4	7.1%
その他	3	5.4%
無回答	0	0.0%

#### 〔問2 従業員数〕

N=12,750

区 分	男性		女性		計	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
正社員	9,847	77.2%	875	6.9%	10,722	84.1%
その他の社員	1,057	8.3%	971	7.6%	2,028	15.9%
計	10,904	85.5%	1,846	14.5%	12,750	100.0%

## 〔問3 管理職員数〕

N=1,059

男性		女性			
人数	割合	人数	割合		
			R4	R3	R2
1,025	96.8%	34	3.2%	2.5%	1.9%

## 〔女性の管理職がいる事業所の割合（指標13）〕

N=56

	R4	R3	R2
女性の管理職がいる事業所数	14	20	15
女性の管理職がいる事業所（割合）	25.0%	28.6%	21.4%

## 〔男女共同参画に関する取組〕

N=56

設	問	回答数	回答割合		
			R4	R3	R2
問4 (第3次総合福祉計画 指標33)	男女共同参画に関する取り組みをしていますか。				
	はい	44	78.6%	72.9%	71.4%
	いいえ	10	17.9%	25.7%	25.7%
	無回答	2	3.6%	1.4%	2.9%

設	問	回答数	回答割合		
			R4	R3	R2
問5 (指標6、子ども・子育て 支援事業計画 指標12)	男女共同参画に関して、具体的にどのようなことに取り組んでいますか。(複数回答)				
	法を上回る基準の育児休業制度を規定している	18	32.1%	30.0%	34.3%
	法を上回る基準の介護休業制度を規定している	10	17.9%	18.6%	28.6%
	仕事と家庭のバランスに配慮した柔軟な働き方ができる制度や施設を整備している	36	64.3%	55.7%	61.4%
	セクシュアル・ハラスメント等についての講習会等を実施している	30	53.6%	45.7%	48.6%
	その他	5	8.9%	12.9%	10.0%

### (3) 集計結果（中学生アンケート）

#### ○調査対象

市内の各中学校の2年生を対象とする。

（名和中、上野中、平洲中、富木島中、横須賀中、加木屋中）

#### ○調査方法

調査対象にWEBフォームを共有して、回答を依頼した。（学校を通じて依頼・回収）

※ 「中学生向け児童生徒アンケート」内に設問（問16）を設けて実施。

#### ○集計方法

回収したWEBフォームよりデータ入力し、集計した。

#### ○調査結果

N=919

設	問	回答数	回答割合		
			R4	R3	R2
Q16 (指標 10)	あなたは、将来結婚したら家事について夫婦で協力しようと思いますか。				
	思う	651	70.8%	75.8%	74.3%
	どちらかといえば思う	203	22.1%	17.9%	—
	どちらかといえば思わない	15	1.6%	1.7%	—
	思わない	40	4.4%	2.8%	1.5%
	わからない	—	—	—	23.1%
	無回答	10	1.1%	1.7%	1.0%

※令和3年度のアンケートから設問に対する回答の選択肢を変更しています。

#### 性 別

N=919

	回答数	回答率
男の子	445	48.4%
女の子	470	51.1%
無回答	4	0.4%





# 参 考 資 料

(アンケート調査票)

# 市民生活の現状についてのアンケート

「ひと 夢 つなぐ 安心未来都市」を実現するための市民アンケート

## 調査のお願い

市民の皆さまには、市政に対し、ご理解とご協力をいただきありがとうございます。

東海市では、平成26年度（2014年度）からスタートした第6次東海市総合計画における、将来都市像「ひと 夢 つなぐ 安心未来都市」の実現に向けて、まちづくりの進み具合や市民の皆さまの満足度を数値で測るための“ものさし”、いわゆる「指標」を設けており、数値の移り変わりを見ていきながら、効果の高い施策や事業を展開しております。

この調査は、令和5年（2023年）1月1日現在で16歳以上の東海市にお住まいの方から無作為で抽出した3,500人の皆さまにお願いし、「住んで良かった、住み続けたい」と実感できるまちづくりにいかすための資料とさせていただくためのもので、ご回答いただきました内容は、すべて統計的に処理いたしますので、プライバシーの保護はもとより、他の目的に利用することは一切ございません。

ご多忙のところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和5年（2023年）1月

東海市長 花田 勝重

## ご記入にあたってのお願い

- 封筒の宛名の方が答えられない場合、ご本人に代わってご家族の方がお答えください。  
(その場合、「5 あなた(回答者)ご自身について」には回答された方のご記入ください。)
- ご回答は設問ごとの説明に従い、番号に○印をつけるか、回答欄に直接文字や数字をご記入ください。設問によって回答方法が異なりますので、お間違えないようにご注意ください。
- この調査票は、**2月3日(金)まで**にご記入のうえ、同封の返信用封筒に入れ、ご投函ください。  
**<切手は不要です>**
- ご不明な点がございましたら、以下の連絡先までお問合せください。

東海市 企画部 企画政策課

電話 (052)603-2211、(0562)33-1111 内線：374・377 FAX (052)603-8803

E-mail kikaku@city.tokai.lg.jp

### 3 東海市の「男女共同参画」について

**設問4** 以下の各項目について、最も近い番号をそれぞれ1つずつ選んで○印をつけてください。  
付問がある項目は、付問についてもそれぞれの説明に従って○印をつけてください。

あてはまるものについて、それぞれ1つずつ選んで○印をつけてください。				知っている	聞いたことがある	知らない
1 あなたは、次の言葉の意味を知っていますか。						
1-1 ジェンダー	1	2	3			
1-2 DV (ドメスティック・バイオレンス)	1	2	3			
あなたの日常生活における考え方に最も近い番号をそれぞれ1つずつ選んで○印をつけてください。	男性が非常に優遇されている	男性がやや優遇されている	平等である	女性がやや優遇されている	女性が非常に優遇されている	わからない
2 社会や生活の中で、男女の地位は平等になっていると思いますか。						
2-1 家庭生活では	1	2	3	4	5	6
2-2 町内会などの地域活動では	1	2	3	4	5	6
2-3 学校教育では	1	2	3	4	5	6
2-4 職場では	1	2	3	4	5	6
2-5 政治では	1	2	3	4	5	6
2-6 法律や制度では	1	2	3	4	5	6
2-7 慣習やしきたりでは	1	2	3	4	5	6

あなたの日常生活における考え方に最も近い番号を1つ選んで○印をつけてください。

- 3 あなたは、「男は外で働き、女は家庭を守るべき」と思いますか。
- (1) 賛成 (2) どちらかといえば賛成  
 (3) どちらかといえば反対 (4) 反対 (5) わからない
- 3-1 すべての方に伺います。それはなぜですか。あてはまるものすべてに○印をつけてください。
- (1) 日本の伝統的な家族の在り方だと思うから  
 (2) 自分の両親も役割分担をしていたから  
 (3) 夫が外で働いた方が、多くの収入を得られると思うから  
 (4) 妻が家庭を守った方が、子どもの成長などにとって良いと思うから  
 (5) 家事・育児・介護と両立しながら、妻が働き続けることは大変だと思うから  
 (6) 男女平等に反すると思うから  
 (7) 自分の両親も外で働いていたから  
 (8) 夫も妻も働いた方が、多くの収入が得られると思うから  
 (9) 妻が働いて能力を発揮した方が、個人や社会にとって良いと思うから  
 (10) 家事・育児・介護と両立しながら、妻が働き続けることは可能だと思うから  
 (11) 固定的な夫と妻の役割分担の意識を押し付けるべきではないから  
 (12) その他 ( )  
 (13) 特にない (14) わからない

- 4 あなたは、仕事、家庭生活、個人の活動について調和がとれていますか。
- (1) 調和がとれている (2) どちらかといえばとれている  
 (3) どちらかといえばとれていない (4) 調和がとれていない

あなたの日常生活の現状や行動にあてはまるように、「はい」か「いいえ」のどちらか1つを選んで○印をつけてください。	はい	いいえ
5 家庭で、家事について家族で協力している	1	2
5-1 結婚している方に伺います。食事のしたく(の分担)について、あてはまるもの1つに○印をつけてください。		
(1) 主に夫 (2) 主に妻 (3) 協力し合っている (4) その他(他の家族などがやっている)		
5-2 結婚している方に伺います。食事の後かたづけ・食器洗いの分担について、あてはまるもの1つに○印をつけてください。		
(1) 主に夫 (2) 主に妻 (3) 協力し合っている (4) その他(他の家族などがやっている)		
6 DV(ドメスティック・バイオレンス)に関する相談窓口を知っている	1	2

《以下の質問7は、小学生までのお子さんを子育てしている方に伺います》

あなたの日常生活の現状や行動にあてはまるように、あてはまるもの1つに○印をつけてください。

- 7 あなたの家庭では、育児をどなたがされていますか。
- (1) 主に夫 (2) 主に妻  
 (3) 協力し合っている (4) その他(他の家族などがやっている)

《以下の質問8～10は、自己都合で退職された方に伺います》

(何度も退職された場合は、最も新しいことについてお答えください。)

あなたの日常生活の現状や行動にあてはまるように、それぞれ1つずつ選んで○印をつけてください。

8 あなたがその仕事をやめた理由は何ですか。

- (1) 結婚 (2) 妊娠・出産・子育て (3) 自分の病気やけが  
(4) 家族の介護や看護 (5) 夫(妻)の転勤 (6) 自分の収入が必要でなくなった  
(7) 転職 (8) 雇用条件に不満があった (9) 職場でセクハラがあった  
(10) 職場に居づらくなった (11) その他( )

9 あなたが退職したのは、今から何年前ですか。

- (1) 2年以内 (2) 5年以内 (3) 10年以内 (4) 10年超

10 その退職は、ご自身が納得して選択した退職でしたか。

- (1) 自分で希望して退職を選んだ (2) 勤務を継続できない理由が生じ、仕方なく退職した  
(3) 雇用主から退職を促された (4) 家族から退職を勧められた  
(5) その他( )

《すべての方に伺います》

11 仕事、家庭生活、個人の活動の調和(ワーク・ライフ・バランス)について、意見などがございましたら、お書きください。

( )

## 5 あなた(回答者)ご自身について

**設問 6** 以下の各項目について、あてはまる番号をそれぞれ1つずつ選んで○印をつけてください。

### 1 性別

(1) 男性	(2) 女性
--------	--------

### 2 年齢

(1) 16～19歳	(2) 20～29歳	(3) 30～39歳	(4) 40～49歳
(5) 50～64歳	(6) 65～74歳	(7) 75歳以上	

### 3 職業は何ですか。

(1) 会社員・公務員	(2) 自営業	(3) パート・アルバイト
(4) 学生	(5) 主婦(家事専業)	(6) 無職
(7) その他( )		

### 4 ご家族の中に次の方はいらっしゃいますか。

① 小学校入学前の子	(1) いる	(2) いない
② 小学生、中学生	(1) いる	(2) いない
③ 中学校卒業以上18歳以下の子	(1) いる	(2) いない
④ 65歳以上の方	(1) いる	(2) いない
⑤ 障害者手帳を所持されている方	(1) いる	(2) いない

※子育て支援、高齢者支援、障害者支援、学校教育に関するまちづくりにいかすためにお伺いしています。

### 5 あなたのお住まいの小学校区(コミュニティ地区)はどちらですか。

(1) 緑陽	(2) 名和	(3) 渡内
(4) 平洲	(5) 明倫	(6) 富木島
(7) 船島	(8) 大田	(9) 横須賀
(10) 加木屋	(11) 三ツ池	(12) 加木屋南
(13) わからない		

### 6 あなたは東海市に生まれて何年になりますか。

(1) 5年未満	(2) 5～10年未満	(3) 10～20年未満
(4) 20～30年未満	(5) 30年以上	



**6 東海市のまちづくりについて自由な意見をお聞かせください**

Blank lined area for writing responses.

ご協力ありがとうございました。

皆さまからいただきました貴重なご意見は、今後のまちづくりにいかしていきたいと考えております。

返信用封筒にて、締め切りの **2月3日(金)** までに、ご投函ください。

# 参 考 資 料

(事業所アンケート調査票)



## 男女共同参画に関するアンケート

「個性を認め合い いきいきと活躍できるまち」  
を実現するために

皆さまには、日頃から市政に対し、ご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

東海市では、「男女共同参画基本計画」を策定し、「個性を認め合い いきいきと活躍できるまち」の実現に向け、より効果の高い施策や事業の展開をめざしています。

そこで、市内の事業所（従事者 30 人以上）の皆さまにアンケートをお願いし、東海市のまちづくりに生かすための資料とさせていただきます。また、このアンケートは、毎年実施していくことを予定しています。

なお、この調査は、東海商工会議所のご了解をいただき、実施しています。

大変ご多忙とは存じますが、アンケートの趣旨をご理解いただきまして、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和5年1月 東海市長 花田勝重

### お 願 い

- アンケートの記載に当たっては、総務・人事担当の方でお願いします。
- お答えいただいた内容は、すべて統計的に処理しますので、個々のご回答やプライバシーにかかわる内容が公表されることは一切ありません。率直なご回答をお寄せください。
- ご回答は、できる限り黒又は青色の鉛筆・ペン・ボールペンでご記入をお願いします。
- 男女共同参画に関する用語の説明を裏面に掲載しておりますので、ご回答の際に参考にしてください。
- ご記入いただいた調査票は、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れて、2月3日（金）までにご返送ください。〈切手は不要です〉
- このアンケートについてのお問い合わせは、以下までお願いいたします。

問い合わせ先：東海市 市民福祉部 女性・子ども課  
電話 052 (603) 2211/0562 (33) 1111  
(内線682)

## 用語の説明

用語の説明ですので、ご参考にしてください

用語	説明
男女共同参画社会	男女が、社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ、共に責任を担うべき社会
男女雇用機会均等法 「雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律」の略称	雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保のために、募集や採用、昇進、労働条件等についての差別の禁止、ポジティブ・アクションの推進、セクシュアル・ハラスメントの防止策などを定めた法律
次世代育成支援対策推進法 に基づく一般事業主行動計画	企業が従業員の仕事と子育ての両立を図るための雇用環境の整備や、子育てをしていない従業員も含めた多様な労働条件の整備などに取り組むに当たって、計画期間、目標、目標達成のための対策及びその実施時期を定めるもの。従業員101人以上の企業には、行動計画の策定・届出、公表・周知が義務付けられている。
育児・介護休業法 「育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律」の略称	育児や家族の介護を行う労働者の職業生活と家庭生活との両立を支援するために、育児休業や介護休業について定めた法律
ワーク・ライフ・バランス	一人ひとりがやりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活などにおいても、子育て期、中高年期といった人生の各段階に応じて多様な生き方が選択・実現できること。
ポジティブ・アクション (積極的改善措置)	社会のあらゆる分野において、男女間の格差を改善するための必要な範囲において、男女のいずれか一方に対し、当該機会を積極的に提供すること。審議会等委員への女性の登用のための目標の設定や、女性公務員の採用・登用の促進等が実施されています。
セクハラ(セクシュアル・ハラスメント)	日本語では性的嫌がらせという。相手の意に反した性的な性質の言動で、身体への不必要な接触、性的関係の強要、性的なうわさの流布、多くの人の目に触れる場所へのわいせつな写真の掲示など様々な態様のものが含まれる。

内閣府ホームページ・厚生労働省ホームページより抜粋・編集

**貴事業所について、お聞きします。**

(東海市にある支社、支店についてご記入ください)

**問1 業種**

【次の1～11の中から1つ選んで、番号を○印で囲んでください。】

1 建設業	2 小売業	3 製造業
4 飲食業	5 電気・ガス・熱供給・水道業	
6 金融・保険業	7 運輸・通信業	8 不動産業
9 卸売業	10 サービス業	11 その他

**問2 従業員数**

【表にご記入ください。】

	男 性	女 性	計
正 社 員	人	人	人
その他の社員	人	人	人
計	人	人	人

**問3 管理職員数**

【表にご記入ください。】

	男 性	女 性	計
管 理 職	人	人	人

※ 管理職…事業所で管理・監督に携わる者（課長職相当以上の者）

今後の資料作成等の参考にさせていただくため、差し支えなければ、貴事業所名・連絡先をお書きください。

事業所名 \_\_\_\_\_ 担当部署 \_\_\_\_\_

担当者名 \_\_\_\_\_ 電話番号 \_\_\_\_\_ ( ) \_\_\_\_\_



男女共同参画に関する取り組みについて、お聞きします。

問4 男女共同参画に関する取り組みをしていますか。

【次の1または2のどちらかを選んで、番号を○印で囲んでください。】

1 はい（→問5へ）

2 いいえ

◇◇◇問4で「1」とお答えいただいた事業所へお聞きします。◇◇◇

問5 男女共同参画に関して、具体的にどのようなことに取り組んでいますか。

【あてはまるものをすべて選んで、番号を○印で囲んでください。】

- 1 法を上回る基準の育児休業制度を規定している
- 2 法を上回る基準の介護休業制度を規定している
- 3 仕事と家庭のバランスに配慮した柔軟な働き方ができる制度や施設を整備している  
例：育児・介護のための短時間勤務制度、事業所内託児施設等  
→制度の内容をご記入ください。  
( )
- 4 セクシュアル・ハラスメント等についての講習会等を実施している  
→事業の内容をご記入ください。  
( )
- 5 その他  
→具体的に記入ください。  
( )

ありがとうございました。

返信用封筒にて、2月3日（金）までにご返送ください。



# 参 考 資 料

(中学生アンケート調査票)







問 7-1 「(1) ある」と答えた方にお聞きします。その夢や目標の内容は何ですか。 <いくつでも>

- |                             |                     |
|-----------------------------|---------------------|
| (1) 将来なりたい職業がある             | (2) 好きな勉強にもっと取り組みたい |
| (3) 好きなスポーツがあり、もっとうまくなりたい   |                     |
| (4) 好きな絵や音楽などがあり、もっとうまくなりたい |                     |
| (5) 色々な世界のことが知りたい           |                     |
| (6) もっと英語が話せるようになりたい        |                     |
| (7) 人に親切にしたい                | (8) 両親や祖父母を幸せにしたい   |
| (9) 平和な世界にするために役に立ちたい       |                     |
| (10) その他( )                 |                     |

問 8 困ったときに悩みを相談できる人が身近にいますか。

- |        |         |
|--------|---------|
| (1) いる | (2) いない |
|--------|---------|

問 8-1 「(1) いる」と答えた方にお聞きします。それは誰ですか。

<いくつでも>

- |                    |               |            |
|--------------------|---------------|------------|
| (1) 担任の先生          | (2) 保健室の先生    | (3) 部活動の先生 |
| (4) その他の先生         | (5) 友だち       | (6) 父・母    |
| (7) 祖父母            | (8) 兄弟姉妹などの家族 |            |
| (9) 近所の人・地域の知り合いの人 | (10) その他( )   |            |

問 9 この1年間で困っている人に手を差し伸べたいと感じたことがありますか。

- |        |        |
|--------|--------|
| (1) ある | (2) ない |
|--------|--------|

問 10 この1年間で人に親切にしたことがありますか。

- |        |        |                  |
|--------|--------|------------------|
| (1) ある | (2) ない | (3) 親切にする機会がなかった |
|--------|--------|------------------|

問 11 この1年間にボランティア活動に参加したことがありますか。(学校の取り組みとして行っているボランティア活動を含みます)

- |        |        |
|--------|--------|
| (1) ある | (2) ない |
|--------|--------|

問 12 外国の人々の生活や文化に興味がありますか。

- |                   |                   |
|-------------------|-------------------|
| (1) 興味がある         | (2) どちらかといえば興味がある |
| (3) どちらかといえば興味がない | (4) 興味がない         |

問 13 この1年間で参加した体験学習などを通して、障がいのことについて理解できましたか。

- |                      |                   |
|----------------------|-------------------|
| (1) 理解できた            | (2) どちらかといえば理解できた |
| (3) どちらかといえば理解できなかった | (4) 理解できなかった      |
| (5) 理解する機会がなかった      |                   |

問 14 スポーツ、文化、ボランティア等の各種団体に所属していますか。(学校の部活動は除きます)

- |            |             |
|------------|-------------|
| (1) 所属している | (2) 所属していない |
|------------|-------------|

問 15 家庭で安らぎを感じていますか。

- |                    |                   |
|--------------------|-------------------|
| (1) 感じている          | (2) どちらかといえば感じている |
| (3) どちらかといえば感じていない | (4) 感じていない        |

問 16 あなたは、将来結婚したら家事について夫婦で協力しようと思いますか。

- |                  |                |
|------------------|----------------|
| (1) 思う           | (2) どちらかといえば思う |
| (3) どちらかといえば思わない | (4) 思わない       |

